

よくあるご質問(FAQ)

No.	カテゴリ	質問内容	回答内容
1	全体スケジュールについて	応募期間はいつからいつまでか。	令和6年5月31日(金)～令和6年7月5日(金)までを予定しております。
		コンサルティング・マッチング支援はいつから開始されるのか。	CVCへのコンサルティング・マッチング支援は選考終了後、選定された各社様とキックオフを実施後に順次開始していく予定です。(現状は8月上旬目途)
2	参加応募について	どのようなCVCが参加応募の対象となるのか。	以下のすべての項目を満たすCVCを対象とします。 <ul style="list-style-type: none"> ・自社及び関係会社の事業内容と関連性のある企業に投資し、本業との相乗効果を得ることを主な目的に出資や支援を行う活動組織であること。 ・都内に登記上の本社がある、又は事実上の本社機能が都内にあること。 ・出資能力を有する事業者であること ・東京都内において事業展開を行っている、又は行おうとしていること。 ・面談等のプログラムを完遂する意思があること。 ・プログラム実施後の事業成果を波及する取組に協力いただけること。
		応募に際して提出が必要な書類は何か。また、これらの書類をどこで提出をするのか。	指定の応募様式(ppt/記入済み)と任意の補足資料(pdf)の2点を下記応募フォームへアップロードし、ご提出ください。 ▼応募フォーム https://form.run/@ade-jp-business-next-CVC-application ※いずれも日本語で記載してください。 ※アップロード可能なファイルサイズは1ファイルあたり100MBとなりますのご注意ください。
		提出者・担当者としてはどのようなポジションのものを配置すべきか。	提出者・ご担当者としては原則としてCVC（大企業）に所属する連絡窓口（1名）とするようお願いいたします。
		募集要領や応募様式はどこから閲覧できるのか。	下記リンク内の青い「CVC 応募はこちら」ボタン下部に設置しているリンクをクリックすることで閲覧・ダウンロードいただけます。 ▼事業WEBサイト_事業参加までの流れ https://business-next.metro.tokyo.lg.jp/#top_utilize
3	選考・審査について	審査はどのような手順で行われるのか。	審査は書類審査と面談審査の2段階で実施を予定しております。書類選考後、7月中旬頃を目途に参加応募いただいたCVCの皆様には事務局より書類選考結果および面談審査実施日時の連絡をさせていただきます。7月下旬に面談審査を実施した後、10社程度のCVCが選定されます。 ※本事業審査においては複数の外部有識者により公正公平さを担保した上で総合的な選考を実施いたします。
		どのような観点で審査を実施するのか。	審査にあたっては募集要領に記載の「活動/実績」、「戦略/計画」、「組織/体制」、「課題把握」の4項目をもとに、合計100点満点で総合的に評価・審査を実施いたします。
		投資実績が少ないCVCでも対象として含まれるか。また、審査において不利とならないか。	投資実績数が少ないCVCも積極的にご応募いただければと考えております。ご提出いただく応募様式内で投資にいたった実績件数のみでなく、投資検討件数や計画上の投資予定件数や1社あたりの投資金額上限などの情報を盛り込んでいただくことで、投資に対する意欲・姿勢・ポテンシャル等を多面的に評価できればと考えております。
		面談審査はいつ・どのような形式で実施されるのか。	面談審査はオンライン形式にて令和6年7月30日(火)での実施を予定しています。 ※各社の面談審査実施時間・URLは後日別途ご連絡いたします。
		審査結果はいつわかるのか。また、応募した企業へはどのように通知されるのか。	審査結果は7月末～8月上旬を予定しており、審査が完了し次第順次事務局より電話・メールにてご連絡させていただきます。

4	支援内容について	本事業ではどのような支援が受けられるのか。	本事業では審査を通して選定されたCVCを対象に、投資対象スコープの整理支援やネットワーク形成支援等のコンサルティング支援と、適切な投資先の紹介やCVCに興味を持つ中小企業等の獲得などのマッチング（面談）支援を行います。 ※上記以外にも投資判断前に実施するPoC経費を支援する補助事業を予定しています。
		すでに投資先評価フロー・ロジックが整備されている場合はコンサルティング支援や第三者評価の支援などを受けずに、マッチング支援のみ受ける形でも問題ないか。	マッチング支援のみ受ける形でも問題ございません。各社様のご状況に合わせて適宜事務局よりご支援させていただきます。
		マッチングはどのような流れで行われるのか。	まず、選定されたCVCについてはプラットフォームへ案件登録・公開をする前段階で必要な募集内容の整理やブラッシュアップをご支援し、または必要に応じて注力領域や技術などの整理を支援いたします。その後、プラットフォームにて公開した募集案件に対して届いた中小企業等からのエントリー内容をCVCへご共有し、そのエントリー内容に興味をもっていただいた企業があれば、随時マッチング面談の設定・実施という流れとなります。
		どのような中小企業・スタートアップとマッチングができるのか。	基本的にはCVC選定後、各社の投資領域・テーマ・要件等を鑑みて、マッチ度の高い業界・業種・技術でカスタマイズをしたソーシング体制でご支援をする想定でございます。その中でも中小企業等と関係の深い商工団体様や金融機関様、またスタートアップ支援施設・インキュベーション施設などと連携を取りながらソーシングに取り組みますので、先進的な技術をもち、かつ投資の受け入れに積極的な中小企業・スタートアップのご紹介が可能です。 ※中小企業は都内に拠点を持つ事業者が中心となりますが、スタートアップは全国に拠点をもつ事業者を対象にソーシングいたします。
		投資領域がニッチな領域な場合は中小企業等が自然流入的に登録してくるケースは少ないことが想定されるが、その場合には新たにマッチング先企業を外から探していただくことは可能なのか。	自然流入的に登録した中小企業等のご紹介に加え、事務局主導でソーシングをお手伝いすることも可能ですのでお気軽にご相談ください。
		PoC実施は必須の取り組みとなるか。	PoC実施は必須の取り組みではございませんので、必要に応じてご利用いただければ幸いです。
5	マッチングプラットフォームの使い方について	案件公開はいつ、どのように行うのか。	8月上旬を目途に選定されたCVCへマイページアカウントの付与がなされる予定でして、マイページアカウントにログイン後の画面にて案件登録・公開ができる仕様となっております。
		中小企業・スタートアップとマッチングするプラットフォームに募集情報公開を行うとあるが、どの程度の情報を記載する必要があるか。またそれらの情報はどこまでのユーザーに公開されるのか。	プラットフォームに公開する情報の粒度は社外秘・機密情報を除き各社様のご判断にて調整いただいております。プラットフォーム上に公開される案件情報の詳細は、基本的にプラットフォームに登録している中小企業・スタートアップユーザーのみが閲覧できるものとなります。
6	PoC助成金について	助成の対象となる経費は何か。	助成の対象となる経費は「CVCが本事業内においてマッチングした中小企業・スタートアップに委託して実施するPoC経費」となり、令和6年度内に完了するものが対象となります。
		1社あたりの申請件数の上限はあるか。	1社あたりの申請件数の上限は設けておりませんので、1社様あたり複数件申請いただくことも可能です。